

令和 8 年度

新潟県児童養護施設推薦入学者選抜

学生募集要項

学校法人北都健勝学園

新潟リハビリテーション大学

医療学部 リハビリテーション学科

理学療法学専攻 作業療法学専攻 心理学専攻

医療学部 リハビリテーション学科 アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

新潟リハビリテーション大学は、教育基本法及び学校教育法に基づき、「人の心の杖であれ」の精神を礎とした崇高な倫理感を備え、優れた職業人としての厳格さと慈愛を併せ持つ全人教育を行い、社会に貢献できる専門性の高い教育を行います。本学卒業には各専攻の学位授与の要件を満たすこと、すなわち、全学共通の教養分野の知識・技術だけでなく、各専攻の専門分野の高度な専門性の修得が要求されます。そのため本学の「入学者受け入れの方針」は、以下に示す「主体性・多様性」、「知識・理解」、「思考・判断・態度」、「技能・表現」の各項目を重視しています。

主体性・多様性

人の心と体を理解するには、弱者を含めた多様な地域社会・国際社会への洞察力が必要となってきます。従って日頃より答えのない問題に自分で答えを見出し、自分の意見を持っていることが重視されます。

知識・理解

大学の授業の土台となる知識として、人文科学、自然科学、社会科学の基礎をしっかりと勉強しておくことが、入学後の学修にとってきわめて重要です。

思考・判断・態度

地域社会・国際社会との関わりにおいては、「人の心の杖であれ」の精神を理解し人間愛や道徳心を持って考え行動することができる人が求められます。

技能・表現

国際的視点に立って専門性のある知識と技能を身につけること、また自己表現力・他者理解力を養う努力を怠らない人が求められます。

理学療法学専攻アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

理学療法学専攻では、以下のような資質を有する人を積極的に受け入れます。

1. 理学療法における専門的知識や技術を身につけるために十分な基礎的学力（特に国語、英語、理科の学力）を有する。
2. 豊かな人間性や実践的治療技術を養うために不可欠なコミュニケーション能力を有する。
3. 医療従事者として社会の発展に寄与しようとする強い意志を有する。
4. 他者との協調性と他者への思いやりの心を有する。

作業療法学専攻アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

作業療法学専攻では、以下のような資質を有する人を積極的に受け入れます。

1. 作業療法における専門的知識や技術を身につけるために十分な基礎的学力（特に国語、英語、理科の学力）を有する。
2. 医療の専門職として自覚を忘れず、常に作業療法専門技術の修得と研究に対する努力を怠らない。
3. 気持ちが不安定になっているリハビリテーション対象者へ精神的援助を与えることができる人またはそのための努力を怠らない。
4. 関連する他の医療・福祉の専門職と連携するためのコミュニケーション能力を有する人またはそのための努力を怠らない。

心理学専攻アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

心理学専攻では、以下のような資質を有する人を積極的に受け入れます。

1. 心理学における専門的知識や技術を身につけるために十分な基礎的学力（特に国語、英語、社会の学力）を有する。
2. 人間の心の原理や多様性に関心があり、心の働きが社会を形成し、また、社会が心に影響を与える関係性について興味・関心をもっている。
3. 人間の心が抱える悩みや疾病によって生じる個人や社会の課題に対して、共感と問題意識をもちながら積極的な貢献を目指す。
4. 自らの心のあり方にいつも意識を向けながら、人間の心の働きを多角的に考え、新たな自分の発見と変化を求めることができる。

新潟県児童養護施設推薦入学者選抜 専願

新潟県児童養護施設協議会に所属する施設のうち、本学が指定する施設から本学へ進学を希望する人が、入学後に経済的な理由にとらわれることなく、本学の学びを継続させ、十分な基礎的学力や専門的な知識・技術を身につけ、社会に貢献できる専門性の高い人材となることを期待し、入学者選抜を行います。

1. 募集人員

学部	学科	専攻	募集人員
医療学部	リハビリテーション学科	理学療法学専攻	若干名
		作業療法学専攻	
		心理学専攻	

2. 出願資格

本学を専願するもので、次の全てに該当する者。(1及び2はいずれか該当)

- 令和8年3月高等学校または中等教育学校を卒業見込の者、もしくは卒業後2年以内の者。
- 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる18歳～20歳の者、もしくは令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- 自己が入所する施設の施設長が推薦した者。
- 事前に実施する個別相談会（オンライン可）に参加した者。

3. 出願手続き

出願はインターネット出願 必要な出願書類等は本学ホームページ (<https://nur.ac.jp/>) に掲載しています。

出願期間	試験日	合格発表	入学手続き期間
令和7年12月1日（月） ～12月12日（金）必着	令和7年 12月20日（土）	令和7年 12月25日（木）	令和7年12月25日（木） ～令和8年1月9日（金）17:00

◆出願書類等

本学所定の「宛名ラベル」を使用し下記書類 1～4 を入れ、簡易書留で郵送するか直接持参してください。
(持参の場合は、平日 9:00～17:00 までとし、土曜日、日曜日、祝日は除きます。)

提出物等一覧		
1	入学志願票	本学所定用紙（A4 サイズで印刷したもの）
2	志望理由書	ChatGPT 等の生成 AI の使用は禁止
3	調査書等	厳封したもの（卒業者は卒業証明書も併せて提出）
4	推薦書	入所する施設長が作成したもの
5	証明写真データ	JPEG 形式のもの（出願登録時に必要です）

4. 選抜方法・評価方法

◆選抜方法

入学者の選抜は小論文、面接および出願書類により行います。

◆評価方法

大学の学習に必要な基礎学力を測るため、小論文においてはテーマを正しく理解し、自らの意見を的確にまとめる能力があるか、論理的な思考力・表現力があるかについて評価します。また面接では、自身が目指す職業や果たす役割について理解しているか、学校生活等で培ってきたコミュニケーション力や表現力について多面的・総合的に評価します。

小論文	面接	出願書類	合計
100点	100点	50点	250点

- ・出願書類は入学志願票・志望理由書・調査書とします。
- ・調査書については「基礎学力」「特別活動」を中心に評価します。

◆試験 受付 9:10～9:30 受験概要説明 9:35～

試験科目	試験内容	試験時間
小論文	800字	9:45～10:45
面接	個人面接	11:00～

面接試験の1人当たりの所要時間については志願者数等に応じて決定しますので、試験当日にお知らせします。

※昼食は各自の判断で準備してください。

5. 入学検定料

免除

ただし出願にかかる郵送料等、受験にかかる交通費等は自己負担となります。

6. 受験上の注意について

受験票：本学から受験票は郵送しません。出願期間終了翌日以降にWEB出願システムより受験票を発行しますので、各自で印刷し（A4サイズ）試験当日に必ず持参してください。当日は受験票が表に見えるように4つ折りにして机の上に置いてください。受験票を忘れてきた場合は、受付に申し出てください。

机上物：試験中、机の上に置くことができるものは、受験票、黒鉛筆（HB）またはシャープペンシル（HB）、鉛筆削り（電動式を除く）、消しゴム、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものは除く）、ハンカチ、ティッシュペーパー、眼鏡だけです。

不正行為：次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で試験中止と退室を指示され、それ以降の受験はできなくなります。また受験した選抜試験のすべての成績を無効とします。

- ・試験開始の指示前に解答を始めること
- ・不正な方法（試験の教科・科目に関係する資料等を机の上に置いたり、見ること、教科書、参考書、辞書等の書籍類を見ること、他の受験者の解答を見ること、他の受験者から解答を教わること等）により解答するカンニング行為
- ・配付された問題冊子・解答用紙を持ち出すこと
- ・試験時間中に定規・コンパス・電卓・そろばん等、補助具を使用すること
- ・試験時間中に携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末・電子辞書・ICレコーダー等の電子機器を使用すること
- ・試験終了の指示に従わず、解答を続けること

7. 合格発表

合格発表日の 15:00 以降に、WEB 出願システムにて可否（速報）を確認できます。併せて合格者には郵送にて入学手続きの案内を郵送します。不合格者への郵送による通知はありません。

8. 入学手続きについて

入学手続きは合格通知に同封されている案内に従い、入学手続き期間内に完了させてください。期間内に入学手続きを完了しない場合は、入学の意思がないものとみなします。入学手続きの期限は最終日の 17 時までとします。手続きが完了した人には後日、入学許可証を郵送します。

9. 学納金について

当該選抜合格者は本学からの奨学金等により、4 年間学費が原則無償となります。ただし、教科書代等の経費については自己負担となります。入学後、学習面もしくは生活面において著しく問題があると判断された場合は、本制度の対象を取り消される場合があります。

・理学療法学専攻 作業療法学専攻

納 付 金	正規入学者	当該選抜入学者
入 学 金（初年度のみ）	280,000 円	免 除
授 業 料（年額）	950,000 円	
施設設備費（年額）	350,000 円	
実験実習費（年額）	150,000 円	
厚生福利費（年額）	20,000 円	

・心理学専攻

納 付 金	正規入学者	当該選抜入学者
入 学 金（初年度のみ）	280,000 円	免 除
授 業 料（年額）	650,000 円	
施設設備費（年額）	350,000 円	
実験実習費（年額）	50,000 円	
厚生福利費（年額）	20,000 円	

10. 入学前課題について

合格者には入学までの学力、学習意欲の向上のため、入学前課題を課しています。入学までの課題やプログラムをこなすことで、学習意欲や目的意識を高め、かつ学修への不安を解消し、4 月からの学生生活をスムーズに入れるようサポートします。詳細については入学手続き完了後にお知らせいたします。

<出願書類の評価について>

本学の入学試験では当日実施される試験内容に加え、指定する検定試験や志望理由書、高等学校から提出される調査書についても評価の対象とします。

【志望理由書】

評価する項目	誤字・脱字・文法・文字の分量・内容から志願者の能力、適性、学修に対する意欲等を多面的・総合的に評価します。
--------	---

【調査書】

評価する項目	特別活動の記録、出席日数、全体の学習成績の状況等について多面的・総合的に評価します。
--------	--

【資格・検定】

下記の資格・検定試験等を評価の対象としますので、出願登録時に必ず入力してください。入力がない場合は評価の対象にはなりません。また、下記以外のものについては参考とさせていただきますので、併せて入力してください（5つまで）。

資格・検定	認定団体名	評点（加点）	
実用英語技能検定（英検）	日本英語検定協会	準1級以上	10
		2級	8
		準2級	6
GTEC スコア型英語検定 Advanced・CBT	ベネッセコーポレーション	930以上	8
		680 ～ 929	6
日本漢字能力検定（漢検）	日本漢字能力検定協会	準1級以上	10
		2級	8
		準2級	6
実用数学技能検定（数検）	日本数学検定協会	1級	10
		準1級	8
		2級	6
その他の検定等		1つにつき	1

※2023年3月以前のGTEC受験者は旧スコア（960以上 8点、690 ～ 959 6点）を適用します。

試験会場・出願書類の提出先・入学試験に関するお問い合わせ先

〒958-0053 新潟県村上市上の山2番16号 新潟リハビリテーション大学 入試担当

TEL:0254-56-8290 FAX:0254-56-8291 E-Mail:nyuushi@nur.ac.jp



新潟リハビリテーション大学

〒958-0053 新潟県村上市上の山2番16号

TEL(0254)56-8290 (入試担当)

URL <https://nur.ac.jp/> E-mail nyuushi@nur.ac.jp